

## 第 16 回議会報告会議事録（要約）

と き	平成 30 年 5 月 13 日（日） 19 時～21 時
と ころ	下滝野公民館
テ ー マ	第一部：12 月、3 月定例会、各委員会の報告について 第 2 部：車座で議員と語ろう（フリートーク）「地域の課題とまちづくり」
参加者数	11 人
担当議員 14 名	・大畑一千代 ・高瀬 俊介 ・長谷川幹雄 ・石井 雅彦 ・岸本真知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・磯貝 邦夫 ・藤尾 潔 ・安田 朗 ・長谷川勝己 ・桑村 繁則 ・山本 通廣 ・井上 茂和
書 記	第 1 部 小川 第 2 部 第 1 グループ 小紫、第 2 グループ 小川
特記事項	



### 【概況】

第 1 部は、東条地区の小中一貫校のプールの位置問題で、ほぼ 1 人の方の意見で終わってしまった。

Q：質問 A：回答

【 第 1 部 】	
Q 1	<p>先日の総務文教常任委員会の東条地域小中一貫校の議題を傍聴し、新校舎の屋上にプールを配置する議論であった。</p> <p>気になり議会の議事録を確認したところ、昨年 4 月の委員会では、プールと体育館は、下におくという話になっていたが、それまでは、東条中学校のプールと体育館を使うことになっていたようで、それは誰が考えても不可能なことだ。</p> <p>9 月の委員会では図面が出ており、霞がかかっていたような図面で青いプールらしきものが書いてあった。そして、11 月の委員会ではプールが屋上になっていたが、議員は誰も質問しなかった。</p> <p>なぜ、下に置くことになっていたプールが屋上になったのか、経過を教えてください。</p>
A 1	<p>この件は議会へも突然報告があった。本年 4 月 2 3 日に総務文教常任委員会を開催し、何項目かの問題を取り上げた。</p> <p>議会にも、いきなりの話で、どうなっているのか分からないままに話が進んでいるため、教育委員会には事前に質問を通告し、その回答を受けた。</p> <p>費用面では屋上にプールを作る方が約 440 万円安く、校舎 1 階に作ることは可能だが、コストアップになる。</p> <p>また、耐震性や防水性、メンテナンスについては、震度 5 強から 7 程度には耐える。</p> <p>プールからの漏水はなく、万一、漏水しても防水工事を施しており、教室への水漏れはない。メンテナンス的にも差異はないと報告を受けている。</p>

経緯だが、当初は東条中学校のプール、体育館を使うこととなっていたが、開校準備委員会からの希望や用地の確保ができ小グラウンド等が下へ配置できることとなり、プールは出来るだけ子供たちの動線を考慮して、校舎に近い場所ということで屋上に配置することになった。

これら一連の配置変更については、昨年3月の総務文教常任委員会で報告があり、また、本年3月の予算委員会で総事業概算予算の報告があった。

その後、4月の総務文教常任委員会では、その内容と経過についての報告があり、随時報告は受けている。

**Q 2** 昨年の3月、4月の時点では、詳しい配置の図面はなかったのではないかと。

**A 2** 買収前の土地に仮にでも施設を配置することは、今後の用地確保のための地権者との交渉に影響するため詳細な図面は公開していなかった。

なぜ屋上にプールを配置したのかについては、教育委員会が、昨年6月に基本設計のプロポーザルを実施した時の仕様書に、屋上にプール設置も認めることを記載している。

そして応募があった4社の設計事務所全てが屋上プールを提案し、教育委員会がこれを認めたことによる。

**Q 3** なぜ教育委員会は、仕様書で屋上にプールを配置することを可としたのか。その説明はあったのか。調査すべきではないかと。

**A 3** 調査するかどうかは委員会の判断になる。今、言えることは、当初の教育委員会の案で1階の倉庫の上部にあったプールが、5階に配置した経緯については説明を受けていない。今の段階での事実関係としては、これ以上申し上げることはない。

**Q 4** 結果的に5階にプールを配置することになるが、議員は5階まで走って上がったことはあるか。小学生が休み時間の10分間で着替えて、屋上プールまで移動するには走らなければ間に合わない。皆さんは小学1年生や2年生の児童に5階まで走って上がらせることができるのか。

**A 4** その件については、総務文教委員会でも質問し指摘はしている。教育委員会の見解は、当初の中学校のプールを使うより、新校舎の屋上のプールの方が子どもの動線からしても短くなり良いとのことである。ただ、エレベーター等は使用せず歩いて上がる。とのことである。

**Q 5** そのことについて議員は納得したのか。自分の孫が5階まで階段を走って上がることに納得したのか。

**A 5** 議員が個々に納得したかどうかは、各議員の思いがあるので答弁できない。屋上にプールを配置する件は、東条地域小中一貫校準備委員会においても特に異論はなく、教育委員会は、地元は異論がないということで進めている。

**Q 6** この小中一貫校の計画について、教育委員会は本当に子どものことを思っているのだろうか。身内に教師がいるが中学生でも5階まで上がらせるのは、時間がかかって大変だと言っている。総務文教委員会ではそういうことも含めて調査したのか。

A 6	<p>委員会として5階にプールの配置の報告を受けて喧々諤々で議論を交わしてきている。そのようなことで4月23日に総務文教常任委員会を開催し、色々な質問をした。</p> <p>その時には、階段を走って上がる場合とかの議論には至っていない。</p> <p>我々は教師の経験はない。この整備計画を提案しているのは教育委員会である。教育委員会には教育長をはじめ現場の教師経験者が多数いる。その組織がこれでいける、屋上へのプール設置は問題無いとの結論の基に進めている。その道の長年の経験者が出した結論を尊重すべきであると思う。</p> <p>貴重なご意見としてお聞きし今後の委員会で対応したい。</p>
Q 7	<p>神戸に住む友人に屋上プールのお話をしたら、都会の人口密集地の場所であれば理解できるが、東条の土地の広い場所で屋上プールなんてと笑われた。</p> <p>先般の総務文教委員会で、教育委員会が「視察に行った学校では屋上にプールを配置した学校は沢山ある。」「私が行った高松と府中の学校には屋上にプールがあり特に違和感はなかった。」「大きな地震が来た場合には上と下の揺れが相殺されて揺れは小さくなると思う」と発言していた。これは全て個人の感想である。それに対し議員から、その揺れが小さくなるという根拠や答弁になっていない。個人の感想に対し何ら質問をしていない。これは問題ではないか。</p> <p>そのような答弁の根拠となる説明資料は要求しないのか。</p>
A 7	<p>揺れが小さくなるとの話だが、その答弁をしたのは設計業者である。設計のプロがそのように申せば、それを信じるしかないのではないかと思う。</p>
Q 8	<p>それはそれで半分納得するが、根拠を示さず「沢山ある」や「違和感はなかった」との答弁で加東市の議会は済みますか。</p>
A 8	<p>市民へ説明する時に「市役所がそのように言っていますから・・・」では、議会は何のためにあるのかと言われることになる。ご指摘いただいたように議会が自分たちで調査し、自分たちの目で確かめて納得することは大切であると感じる。それが市長と議員を別々に選んでもらっていることだと思う。</p> <p>ご指摘の件は議会へ持ち帰り今後の委員会活動に活かして生きたい。</p>
Q 9	<p>東条地域の方の意見を聞いて進めているとの話だったが、東条地域の友人に聞けば、意見を言えば孫子の代まで恨まれる。意見を言える雰囲気ではないと話していた。そのような声を聞いてあげるのが議員ではないか。</p> <p>東条の議員は、そのような方々の意見を吸い上げているのか聞きたい。</p>
A 9	<p>特定の地域の個々の議員の質問には、お答えできないが、議会はこのような報告会を半年に一度、中学校単位で開催しており、5月11日に東条地域で開催した。議会としてその場での意見は、真摯にお聞きし対応している。</p> <p>東条で一貫校の場所は数カ所の候補地があったが、色々な事情で今の場所に決まった経緯があることをご理解いただきたい。</p>
Q 10	<p>プール施設の費用について、知り合いの設計士に確認したら、レアな場合であると言っていた。加東市の場合、実際にあの場所で4階の屋上にプールを建設したらいくらになるのか。</p>
A 10	<p>加東市の場合、これから実施設計に入る。委員会で説明を受けた金額は先進地の事例を基に概算費用で算出したものであり、加東市での実際の積算</p>

	は算出していない。
Q 1 1	知り合いの設計師に聞けば、あの場所で屋上にプールを作ると間違いなく高くなると聞いているがどうか。
A 1 1	それは、K 氏個人の調査での見解であって、それに対して議会は答弁できない。
	【 第 2 部 】
第 1 グループ	
Q 1	「議会だより」に加東市空家対策計画の記事があるが、どのようなことをするのか。空家は 3 年も住まないと急に傷んでくる。今後の心配である。
A 1	空家等の問題は、まだ使用できる空家の利活用と管理不全な空家の防止・解消が中心となる。
Q 2	地区で防犯カメラを付けやすいよう、補助金を上げていただきたい。
A 2	地区として防犯カメラを付けやすいように、要望として市に伝える。
Q 3	加東市議会のホームページの会議資料や図面は、画像が悪すぎて判読できない。もっと鮮明な画像にしていきたい。
A 3	確認する。
Q 4	東条地域の小中一貫校で、駐輪場から校舎までのアプローチの仕方が遠回りをするように感じるが。
A 4	通路の確認をする。
Q 5	滝野地域のゴミの収集方法の変更が心配である。十分な広報等をお願いする。
A 5	地区説明会等を通して周知を図っている。更に広報するように市に伝える。
第 2 グループ	
Q 1	東条地域小中一貫校の進め方を見ていると滝野地域の時が不安だ。何事も決める時にあのようないい加減な進め方で決めてもらっては困る。
A 1	滝野の場合は新築ではなく現中学校を改築し、横に小学校用地を求めて建設しプールも今のものを使う予定である。 東条の小中一貫校の整備も、開校準備委員会やその下部組織の分科会で議論を尽くし、その結果で進めており、その結果については議会に報告されている。
Q 2	教育長は開校準備委員会で議論したと言っていたが、議会軽視だとの申し入れに対し「事後説明になり申し訳ない」と言われ、また別の時には課長が「後からの説明となり申し訳ない」と言っていた。

	<p>このようなことの繰り返しだ。後から説明してすみませんで済むなら議会はいらないのではないか。(意見)</p>
A 2	<p>ご意見としてお聞きする。          プロポーザル仕様書や5階にプールを整備することについては、東条地域開校準備委員会では特に異論はなかった。と報告を受けており、その開校準備委員会の決定は東条地域の総意として尊重すべきだと思う。          議員個人が、それでも屋上プールは違和感があると感じ、その計画に納得できなければ予算審査の時等に、その意思を表明するしかない。</p>
Q 3	<p>東条地域小中一貫校整備についての教育委員会の説明は十分でない。もう少し、しっかりと説明すべきだ。特に教育長は。</p>
A 3	<p>ご意見としてお聞きする。</p>
Q 4	<p>委員会で、市長が想定外の災害が発生した場合の質問に対し「そのようなことを考えていたら何も出来ない」と答えていたが、あのような発言をしていいのか。不信感を抱いた。</p>
A 4	<p>市長の発言に問題があった。丁寧に答弁すべきであったと思う。</p>
Q 5	<p>三町が合併して13年経過するが、この13年間の事業を見ると滝野地域は変わっていない。遅れていた東条地域の整備も進んできたので、そろそろ滝野地域の整備を充実して欲しいと要望して欲しい。          例を挙げると道路の白線が消えているなど、道路整備が進んでいない。全般的に見直して欲しい。</p>
A 5	<p>白線に限らず市道の整備など、全般的な整備を地区からの要望として市へ申し入れする。</p>
Q 6	<p>地区まちづくりや地区の花や緑の協会など、市から補助金をもらっているが、少額であってもその申請から事業報告まで、書類等事務処理が細かく大変である。もう少し簡潔にならないのか市へ要望して欲しい。</p>
A 6	<p>市としては公金を支給しているので厳正な書類を要求している。地区からの要望としてお聞きし、用途や会計が明朗であれば簡素化が可能かどうか市と共に研究する。</p>
Q 7	<p>先日、委員会を傍聴していたら議員が居眠りをしていた。あの場合はどうするのか、誰が注意をするのか。</p>
A 7	<p>注意するのは委員長である。議員の資質の問題であり、今回のご指摘を受け全議員に周知徹底する。</p>
Q 8	<p>国が管轄する河川で、千年雨量を想定しているが、今回の一貫校で整備の見直しはあるのか。</p>
A 8	<p>国は100年に一度の想定を1,000年に一度の想定とした。これは、国交省管理の一級河川のことであり、東条地域の一貫校の場所とは関係ない。</p>

当局に照会・要望すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・第1グループ（Q2、Q5）</li><li>・第2グループ（Q5）</li></ul>
議会に対応すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・第1グループ（Q3、Q4）</li><li>・第2グループ（Q6、Q7）</li></ul>